

徳島県立みなと高等学園

校訓

未来を拓く

— 健康・礼儀・勤労 —

校歌

作詞 富樫 敏彦 作曲 濱田 三貴子

1

朝日に映える 日の峯に
優しさ薫る ハナミズキ

希望を胸に つどい来て
学ぶ楽しさ 分かち合う

若人われら
微笑みかわし 歩みゆく

みなと高等学園 誇りあれ

2

白き雲ゆく 海原に
潮風うけて 舞うカモメ

今、若き日は きらめいて
働く力 鍛え合う

若人われら
未来の道を 拓きゆく

みなと高等学園 光りあれ
みなと高等学園 誇りあれ

1

あさひにはえる ひのみねに
やさしさかおる はなみずき

きぼうをむねに つどいきて
まなぶたのしさ わかちあう

わこうどわれら
ほほえみかわし あゆみゆく

みなとこうとうがくえん ほこりあれ

2

しろきくもゆく うなばらに
しおかぜうけて まうかもめ

いまわかきひは きらめいて
はたらくちから きたえあう

わこうどわれら
みらいのみちを ひらきゆく

みなとこうとうがくえん ひかりあれ
みなとこうとうがくえん ほこりあれ

みなと高等学園の校訓及び校歌について

○ 校訓について

校訓制定の意図

「未来を拓く」

一人一人の生徒が、個性を伸ばしながら可能性を最大限に広げ、「未来を切り拓いてほしい」という願いを込めて、校訓を制定しました。

—健康・礼儀・勤労—

「心身ともに健康」で、「社会に必要な礼儀やマナーを身につけ」、「働くよろこびを感じる」生徒に育ててほしいという願いから、三つの言葉を添えました。

○ 校歌について

作詞：富樫 敏彦（とがし としひこ）
徳島県立みなと高等学園校長

作曲：濱田 三貴子（はまだ みきこ）
徳島県立ひのみね支援学校、音楽担当教諭
音楽の授業において、オリジナル曲を多数作曲

作詞のイメージ

校歌を口ずさむ度に、胸一杯の希望を抱いて入学した時の感動を思い出し、きらめく青春の中で、仲間と共に楽しく学び、働く力を育んでもらいたいという気持ちを込めて作詞をしました。

作曲のイメージ

みなと高等学園を囲む自然を「優しく柔らかな」旋律で歌い、学び、鍛え合う様子を「躍動感あふれる」曲調で表現しました。未来に向かって歩む姿は「さわやかに」、みなと高等学園で学ぶ誇りを「高らかに歌い上げる」曲としました。校歌を歌うことを通して、「未来を拓く勇気が沸いてほしい」という気持ちを込めて作曲しました。

みなと高等学園校歌

作詞 富樫敏彦
作曲 濱田三貴子

一、朝日に映える 日の峯に
優しさ薫る ハナミズキ
希望を胸に つどい来て
学ぶ楽しさ 分かち合おう
若人われら
微笑みかわし 歩みゆく
みなと高等学園 誇りあれ

二、白き雲ゆく 海原に
潮風うけて 舞うカモメ
今、若き日は きらめいて
働く力 鍛え合おう
若人われら
未来の道を 拓きゆく
みなと高等学園 光りあれ
みなと高等学園 誇りあれ